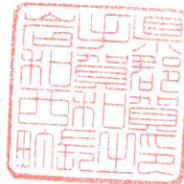


令和元年12月18日

日本労働組合総連合会岩手県連合会
花巻北上地域協議会 議長 及川 巧 様

西和賀町長 細井 洋行



「2020年度政策・制度要求と提言」について
(回 答)

2019年11月18日付け連合花巻北上地協発120号で要請がありました標記について、下記のとおり回答いたします。

記

1. 労働者施策について

関係団体等と連携し、地域の雇用創出、中小企業支援策については、まち・ひと・しごと総合戦略の中で一体的な取組を進めている。

働き方改革の推進、会計年度任用職員制度への移行については、令和2年4月1日からの施行に向け取組を進めている。

東北労働金庫との「自治体等提携融資制度」を締結し、今年度から預託金を増額し、融資種類・融資枠の拡大を図っている。

2. 公契約条例の制定について

現在、公契約条例の制度は予定していない。

3. 社会福祉、保健医療の拡充について

関係機関と連携・協力し、子育てニーズに応じた支援に努めている。祝日の預かり保育については、ニーズを確認し、今後検討を進める。

地域包括ケア体制の構築に努め、体制の充実に向け取り組んでいる。また、医師、医療従事者養成事業に引き続き取り組み、医師、医療従事者の確保に努めている。

4. 教育の拡充について

高等学校以上に在学し経済的な理由により修学困難な者に対し無利子で奨学金を貸与し、教育の機会均等の保障並びに人材育成に努めている。

これまで、ほっとゆだ雪合戦大会、小学生雪合戦大会を開催しスポーツ活動の推進に努めている。

新たに錦秋湖を活用したスタンドアップパドルボード体験を行うなど、スポーツ振興及び観光振興の両面で取組を進めている。

5. 安心、安全、持続可能なまちづくりについて

近年、これまでに経験したことのない自然災害が全国各地で発生、増加傾向にある

ことを踏まえ、防災計画等の見直しを行うとともに、町、自主防災組織、消防団等関係団体との連携、体制強化に努めている。併せて、住民の防災意識の醸成、向上に向けた取組を進めていきたい。

公共交通の維持に向け、各事業者との協議を進めている。

スクールガードを配置し、通学時の児童生徒の安全確保に努めている。

町内でも熊の出没・被害件数が多く、また近年ではイノシシの出没・被害も増えてきている状況にある。町では、告知端末放送（光回線）にて、危険な害獣情報をリアルタイムで住民に周知することで、注意喚起を図っている。

6. ハラスメント対策等について

管理職員を対象に「ハラスメント防止研修会」を開催し、ハラスメントの未然防止及び対応についての見識を深めるよう努めた。